

ARIBの動き

第19回通常総会が開催される

去る2月24日、ホテルニューオータニにおいて第19回通常総会を開催し、平成17年度の事業計画及び収支予算等について審議し、事務局提案のとおり議決して滞りなく終了しました。

平成17年度も本事業計画に基づき各事業を積極的に推進いたしますので、会員の皆様の一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

議決された事項の概要は、次のとおりです。

第1号議案 平成17年度の事業計画及び収支予算について

<平成17年度事業計画書>

第1 方針

通信・放送分野における電波の利用に関する、調査研究、研究開発、電波有効利用試験研究事業、照会相談業務等のコンサルティング、情報提供業務、普及啓蒙事業、電波利用システムの標準規格の策定、関連外国機関との連絡並びに特定周波数変更対策業務及び特定周波数終了対策業務を積極的に推進する。



第19回通常総会の様子

秋草会長

第2 事業計画

1 通信・放送分野における電波の利用に関する調査、研究及び開発

(1) 調査研究

第三世代移動通信システムの高度化等の調査研究、デジタル放送の品質評価法の調査研究、電磁環境の技術に関する調査研究等を始めとして、今後の電波利用システムに関する技術動向、需要動向、標準方式等について、広く内外にわたって調査研究を行うとともに、関係機関からの受託調査を行う。

(2) 研究開発

デジタル放送システムの研究開発等を始めとして、電波の有効利用に関する技術の研究開発を行うとともに、電波利用システムに対する需要動向等に基づき新たな電波利用システムの研究開発を行う。

(3) 電波有効利用試験研究事業

関係機関からの委託に基づき電子タグ等小電力無線システムに関する周波数共用技術等の電波のより効率的な利用に資するための技術に関する試験研究を行う。

2 通信・放送分野における電波の利用に関するコンサルティング、普及啓蒙並びに資料又は情報の収集及び提供

(1) コンサルティング

無線回線の使用可能周波数及び伝搬障害防止に係る照会相談業務等のコンサルティングを実施するとともに、照会相談業務を行うための電子計算システムについて、機器の整備、ソフトウェアの開発及びデータベースの整備を行う。

(2) 情報提供業務

電波の有効かつ適切な利用に寄与する無線局の周波数及び無線設備等に関する事項について、情報提供業務を行う。

(3) 普及啓蒙事業

新しい電波利用システムに関する国内外における普及活動を行うとともに、電波の利用に関する行政方針、電波利用システムに関する標準規格及び技術開発動向等に関する講演会等の開催並びに機関誌・ニュース等の発行を行う。また、電波の有効利用に功績のあった個人又は団体の表彰を行う。

3 通信・放送分野における電波利用システムの標準規格の策定

電波利用システムの研究開発等の成果に基づき、無線機器製造者、利用者等の意向を十分に反映して、各種の電波利用システムの標準規格を策定する。

#### 4 通信・放送分野における電波の利用に関する関連外国機関との連絡、調整及び協力

電波利用システムの調査研究、研究開発等に関する事項について、密接に関連外国機関との連絡、調整及び協力を行う。

#### 5 特定周波数変更対策業務

地上テレビジョン放送のデジタル化を行うために必要な既設の地上アナログテレビジョン放送の周波数等の変更に伴い、無線設備の変更の工事をしようとする免許人その他の無線設備の設置者に対して、これに係る給付金の支給その他の援助を行う特定周波数変更対策業務を実施する。

#### 6 特定周波数終了対策業務

特定公示局（平成16年総務省告示第622号）に係る特定周波数終了対策業務について、無線局の周波数の指定の変更を申請し、又は無線局を廃止しようとする免許人に対して、これに係る給付金の支給その他の必要な援助を行う特定周波数終了対策業務を実施する。

<平成17年度収支予算書（総括表）>

[このページの最下部](#)に記載しています。

各部門の収支予算書については [こちら](#) でご覧になれます。

### 第2号議案 補充役員の承認について

第18回通常総会後に書面表決による理事会において選任された5名の補充役員が、定款第12条第1項後段の規定により総会の承認を受けました。

### 第57回規格会議開催のお知らせ

下記のとおり第57回規格会議を開催いたします。規格会議委員の皆様のご参加をお願いいたします。

1 日時 平成17年3月24日（木）午前10時から12時まで

2 場所 霞が関ビル プラザホール（1階）

東京都千代田区霞が関3-2-5

なお、議案はARIBホームページ（<http://www.arib.or.jp/>）の「[お知らせ](#)」に掲載しますのでご参照ください。

第106回技術委員会（通信分野）が開催される

第106回技術委員会（通信分野）が開催されましたので、その概要をお知らせします。

1 日時 平成16年2月23日（水）午後2時から3時まで

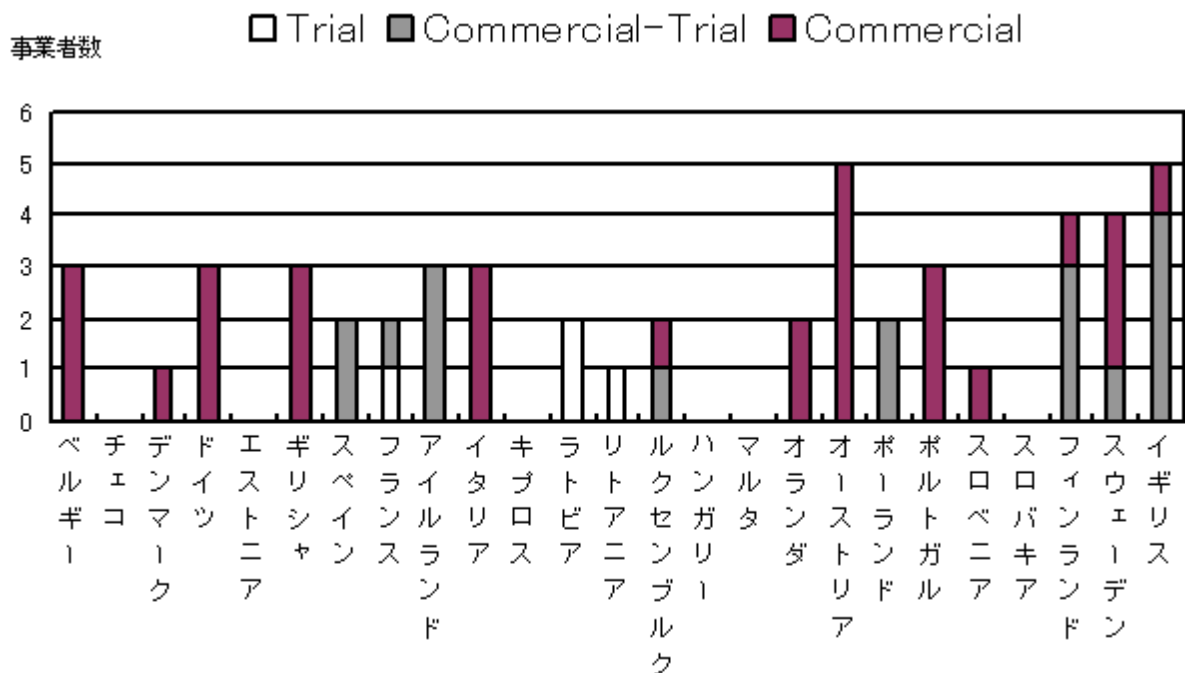
2 場所 当会第3会議室

3 議事概要

- (1) 事務局から、「高速電力線搬送通信に関する研究会」について報告があった。
- (2) 事務局から、「800MHz帯におけるIMT-2000周波数の割当方針案についての意見募集の結果及び方針の決定」について報告があった。
- (3) 次回の技術委員会(通信分野)は、平成17年4月27日(水)午後2時から開催することになった。

グラフで見る電気通信／電波産業

EUにおける第3世代移動体通信事業の状況  
(2004年9月時点)



出典：European Electronic Communications Regulation and Markets 2004(欧州委員会)

編集後記

- ・ EUの資料で国名表示のELに困りました。同僚の援助でギリシャ語つまりギリシャと判明しましたが、なぜ正式な国名略称GRを使用しないか疑問が残

ります。

- ・風邪と花粉症で周りにマスクをする人が増えています。今年は私は風邪に1ヶ月悩まされましたが、今のところ花粉症は軽症です。花粉症とは15年以上の付き合いですが、今年は初めて病院で予防対策を実施(注射かと思ったら発症前から薬を飲み始めるというもので拍子抜け)しているのに加え、この1~2年、加齢とともに(?)に症状が緩和傾向でもあり、軽症で終わるよう願っています。春の楽しさが違います。

(K.K)

<平成17年度収支予算書>

収支予算書総括表

(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

(単位 千円)

科 目	合 計	一般会計	周波数変更 特別会計	周波数終了 特別会計	基 金 特別会計	内部取引 消 去
第1 収入の部						
Ⅰ 会費収入	306,200	306,200	—	—	—	
Ⅱ 事業収入	21,830,902	1,380,600	20,220,238	230,064	—	
Ⅲ 特定資産取崩収入	89,900	—	—	—	89,900	
Ⅳ 繰入金収入	—	121,100	0	0	135,900	-257,000
Ⅴ 借入金収入	31,219,763	0	31,219,763	0	0	
Ⅵ 雑収入	31,300	100	0	0	31,200	
当期収入合計 (A)	53,478,065	1,808,000	51,440,001	230,064	257,000	-257,000
前期繰越収支差額	100,000	100,000	0	0	0	
収入合計 (B)	53,578,065	1,908,000	51,440,001	230,064	257,000	-257,000
第2 支出の部						
Ⅰ 事業費	44,969,344	1,402,500	43,336,780	230,064	—	
Ⅱ 借入金返済額	8,103,221	—	8,103,221	0	—	
Ⅲ 管理費	226,980	226,980	—	—	—	
Ⅳ 固定資産取得支出	1,000	1,000	—	—	—	
Ⅴ 事務電子 情報処理化費	50,700	50,700	—	—	—	
Ⅵ 特定資産支出	135,900	—	—	—	135,900	
Ⅶ 繰入金支出	—	135,900	—	—	121,100	-257,000
Ⅷ 予備費	90,920	90,920	—	—	—	
当期支出合計 (C)	53,578,065	1,908,000	51,440,001	230,064	257,000	-257,000
当期支出差額 (A)-(C)	-100,000	-100,000	0		0	
次期繰越収支差額 (B)-(C)	0	0	0		0	